



株式会社 アパックスホーム SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2026年2月6日
株式会社 アパックスホーム
代表取締役 谷口 淳

当社の SDGs への取り組み

住み続けられるまちづくりに貢献



躯体の強度だけでなく、ライフスタイルに対応した可変性ある設計により、長く住み続けられる家を提供します。また、思い入れのある不動産を次世代に残すための有効活用をご提案します。

【主な取り組み】

- ・将来の家族構成や働き方の変化に柔軟に対応できる「可変性のある設計」を提供
- ・不動産仕入れ専門チームによる、市場には出回らない未公開物件の取り扱い
- ・空き家対策やアパート経営に関する不動産投資セミナーを開催

環境への取り組み



認識し、温熱環境改善による省エネルギー化により、環境にも家計にも優しい未来型の住宅をご提案することで、環境負荷低減に貢献します。

【主な取り組み】

- ・建物全体の気密測定実施による省エネルギー効果の可視化により最大限の断熱性能を実現
- ・太陽光発電や蓄電池対応プランによる未来型住宅のご提案
- ・充実の機能と高い信頼性を備える国内トップクラスの省エネルギー設備をご提案

働きやすい職場環境の整備



従業員の多様性を尊重し、健康で働きがいのある職場づくりを推進します。

【主な取り組み】

- ・性別や年齢にとらわれず能力に応じた役職への登用
- ・定期健康診断の確実な実施と、個別指導による従業員の健康増進強化
- ・育児休暇制度、時短勤務制度による柔軟な働き方を実現

コンプライアンスの徹底



企業市民としての社会的責任を認識し、従業員一人ひとりが責任と自覚を持った行動を実践し、お客様から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・プライバシーポリシーの策定とホームページでの開示
- ・法令順守の徹底について継続的な社内研修を実施
- ・個人情報保護法を遵守し、加えて社内ルールによる厳格な管理を徹底

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。